

リーフレット「子どもたち一人ひとりの笑顔のために」。

小学校での支援についてご紹介します。

小学校では、子どもたち一人ひとりの状況に応じて支援や指導が行われています。

小学校では、

- 子どもたちが集団で登下校をします。
- 時間割にそった学習をします。
- 学校・学年行事や掃除の時間など、多くの集団活動があります。
- 授業中は座って話を聞くことが多いです。
- 宿題が出されたり、学習内容によって持ち物がかわったりします。

心配なこと、ありませんか？

お友達とすぐ言い合いになったり、ケンカになったり。仲良くできるかな・・・。

机の周りがぐちゃぐちゃ。ちゃんと整頓できるかな・・・。

いつまでも指を使って数を数えたり、字が鏡文字になったりするみたい・・・。

じっとしていることが苦手で、うろうろしてしまう。座って話が聞けるかな・・・。

一文字ずつ文字を読んでいるみたい。言葉の意味が分かるかな・・・。

小学校では、一人ひとりの状況に応じて、図や写真、カードなどを使って指示やルールをわかりやすくするなど、工夫した支援を行っています。

お子さんのことで気になることがあれば、学校にご相談ください。

みんなで子どもたちの成長を支えましょう。

家庭では、

- お子さんの発する信号に気づきましょう。

「ちょっとしたことでもすぐに泣き出す」「最近すごく甘えてくる」などお子さんの発する信号は様々です。お子さんの小さな変化に気づくことができると、早い対応ができます。

- お子さんのよき理解者になりましょう。

お子さんの行動には何かしらの理由があります。お子さんの視点に立って、行動の意味を考えることが必要です。

学校では、

- チームで子どもたちの成長を支えます。

小学校の先生方が連携、協力しながら支援します。また、必要に応じて、特別支援学校や関係機関とも連携します。

- 保護者の方と一緒にお子さんに応じた支援や指導の方法を考えます

必要に応じて、外部機関の専門の先生からアドバイスを受けて、個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成したりして、具体的な支援を行います。また、通級による指導や特別支援学級の担当の先生、支援員さんなどがサポートします。

新しい学校生活を迎えるために

新しい小学校生活をスムーズに迎えるため、これまでに園や家庭で取り組まれてきたことや配慮すべき内容が、適切に小学校へ引き継がれることが大切です。

園と保護者、小学校とで連携し、お子さんが楽しく充実した学校生活を送れるようにしましょう。

小学校入学は、子どもたちの人生の第一歩。～子どもたちの成長に合わせて、支援もつながりを～

保護者の方や学校の先生方は子どもの成長を願い、成長を支える支援者です。

支援の具体的方法が見つからなかったり、上手くいかなかったり、悩んだりした時には、みんなで協力しましょう。

家庭、園や学校、相談機関、医療・福祉機関、特別支援学校など、子どもたちの成長をみんなで支え、支援をつないでいきましょう。

気になることがあったら、まずは小学校の特別支援教育コーディネーターや教育相談担当の先生に相談してみましょう。

その他、県内では次の機関が相談に応じます。

○福井県特別支援教育センター 電話番号 0776-53-6574

○嶺南教育事務所 特別支援教育課 電話番号 0770-56-1095

○福井県教育総合研究所 教育相談センター 電話番号 0776-51-0511

○福井県発達障害児者支援センター スクラム福井 福井 電話番号 0776-22-0370、奥越（大野）
電話番号 0779-66-1133、嶺南（敦賀） 電話番号 0770-21-2346

これで、リーフレット「子どもたち一人ひとりの笑顔のために」の説明を終わります。